

女侍が

雑魚に
負けました



ぐらむも部



うお 何だ?!

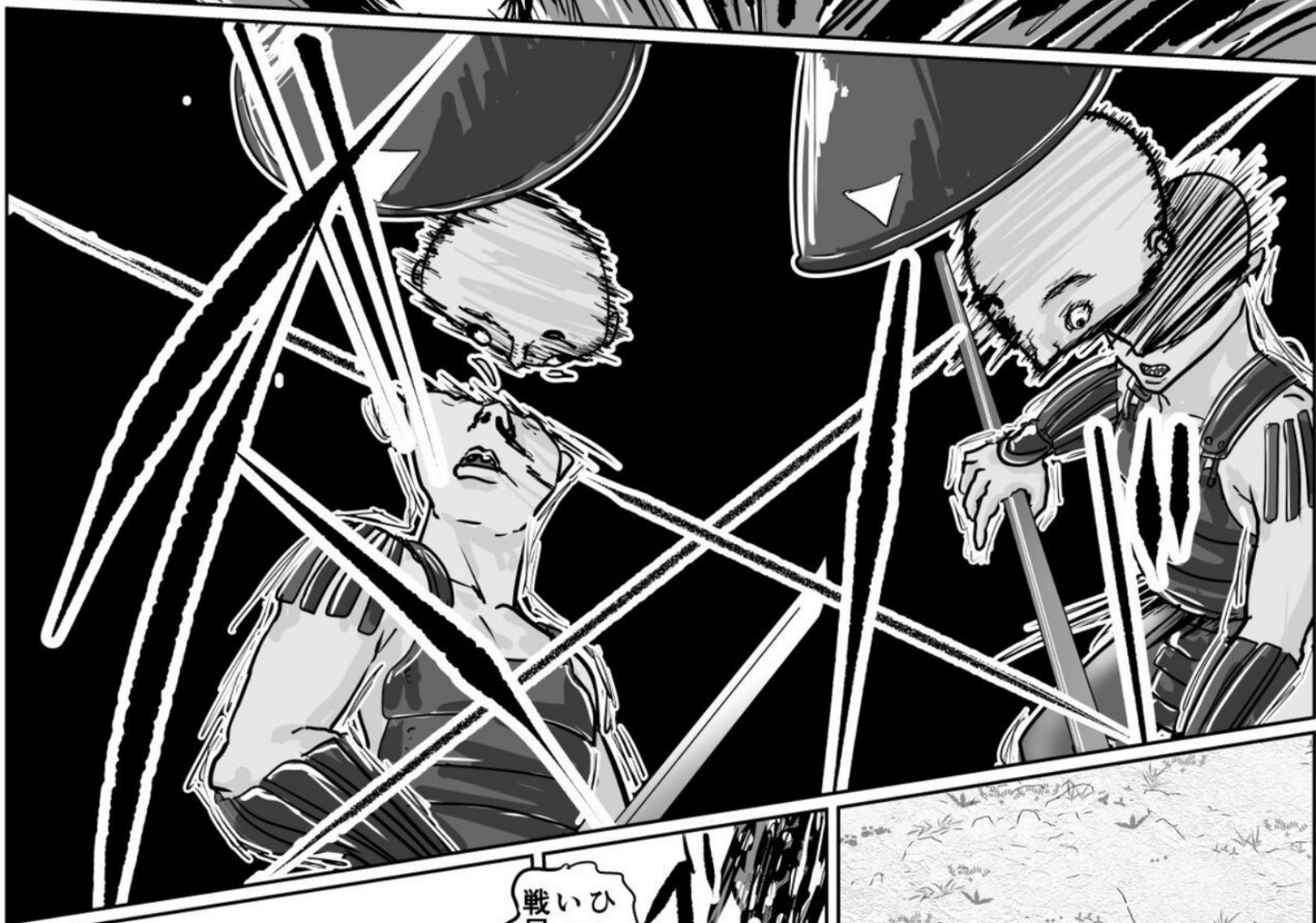
女?

コイツ もしや噂の 鬼侍?!

小娘じゃ

ええい コイツさえ 居なければ

ツッ



黙れ
雑兵が

命を賭して

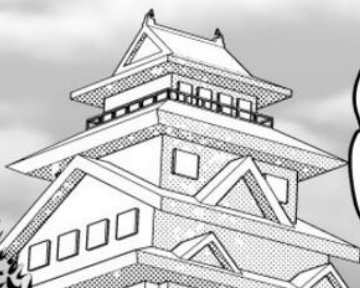
お家の為に仕えるのが
武士の使命であろう

お前らも

その覚悟で
あろうか？

いやあ
凄まじい
勢いじゃった

うむ
天晴じゃった



今日も
巴様は
大活躍じゃった

連戦なのに
流石じゃ

見ろ巴様じゃ

美しいのお

あの青い瞳で
睨まれたら
ひとたまりもない

皆一回は
自慰しとるわい

エロい
恰好じゃ

いい女
あれで
まだ一才だぞ

やはり
異人の血が
入っていると違うのお



巴様
報告がございます

後方支援部隊から
逃亡者が

ふん
後を絶たんな
皆戦っていた
というのに

数人投獄しておりますが
どうなさいますか？

人手不足じゃ
夜警でも
やらせる

今後の為に
規律を叩き込んでやる

国への忠節は
ないのか

忠義とは
自己犠牲で
あろうに



浮浪者の
寄せ集めですので

兵士不足で

ふん
怠惰な性根が
身に現れておるわ

訓練も出来んから
後方支援部隊なのに
それを逃げ出すとは

もう少し
資金があれば

これも
姫の浪費のせいで

言うな

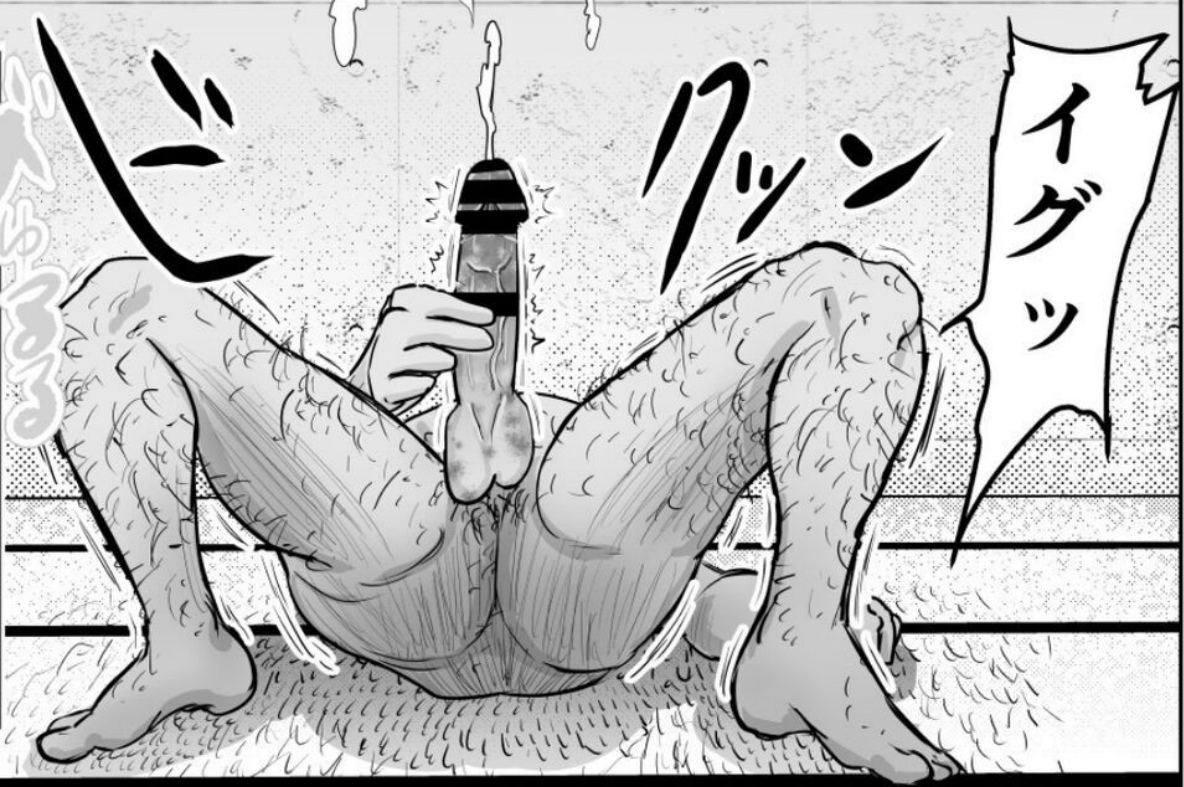
我ら臣下は
一命を賭して
主君を守るのみ
主の命令は絶対だ

我ら忌み子を拾い
取り立てて下さった
影鏡様への恩を
忘れるな

はっ

巴様あ

巴様あ



此度の戦
どう見る？



畏れながら
危うい際に
立たされているかと
考えます

そうか

しかしながら
堅牢なる城ゆえ
そう容易く墜ちる事は
ありません

援軍が到着するまで
持ち堪えることは
可能かと

巴

儂に大事が
あれば
姫の事は頼んだぞ

何を
弱気な

我ら家臣命を
賭して



ふ

相変わらず
堅苦しい奴め



頼んだぞ

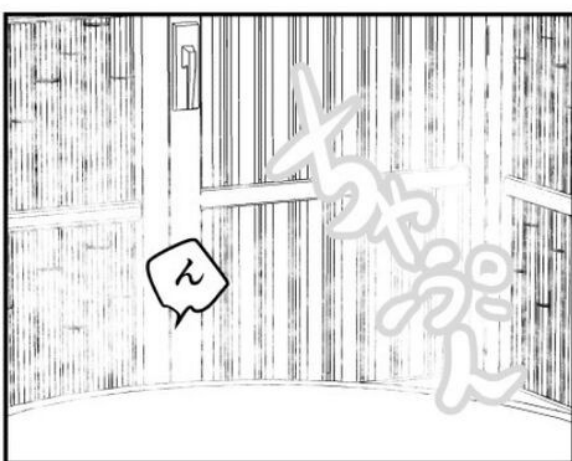
はい…

天地神明に
誓って



風呂でも入って
よく休め

はい



ん



交代だ

あれ
アイツは？

ほっとけ
寝よ寝よ

巴様

イグツ

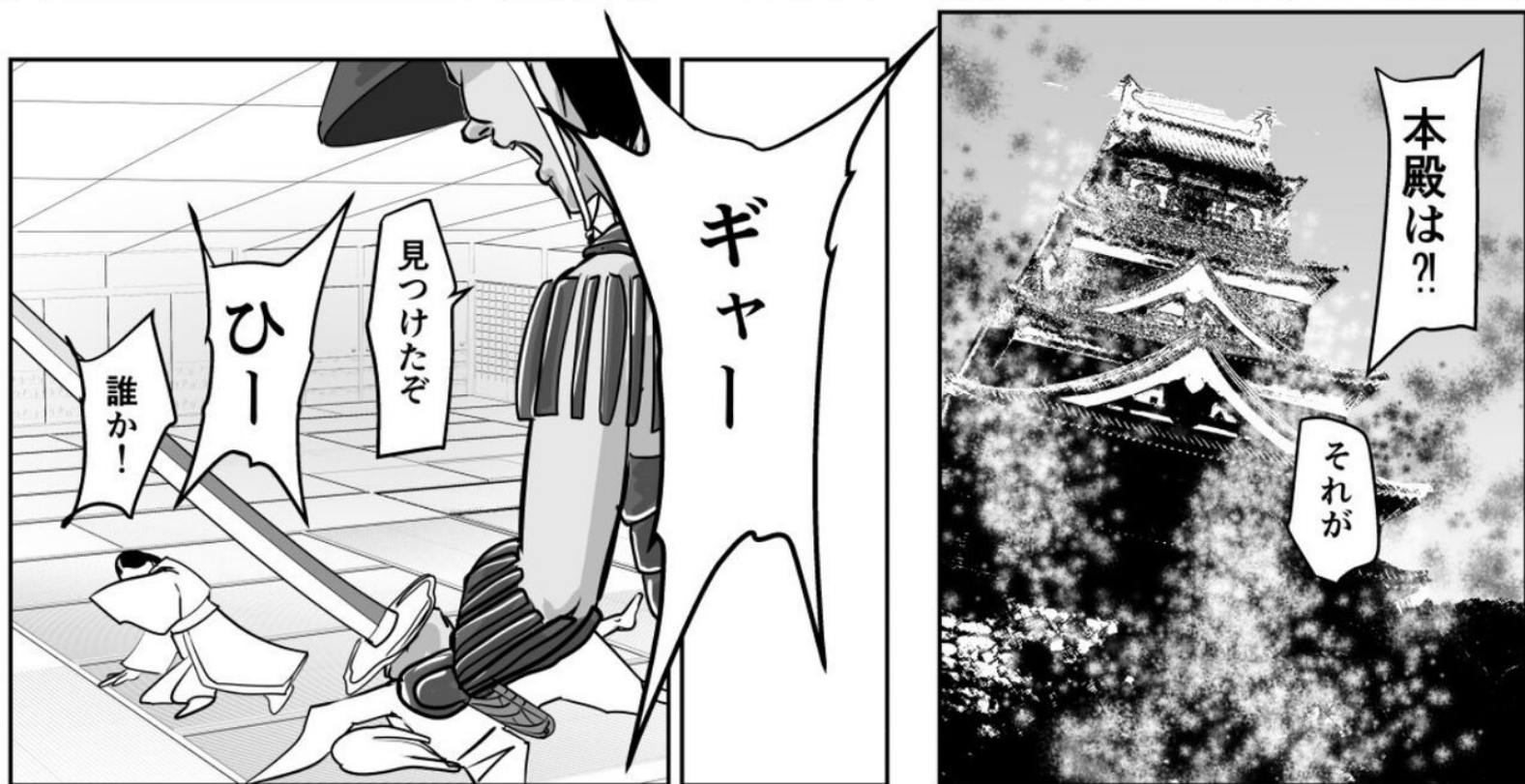
どうにか
援軍が来るまでは

かげきり
影鏡様

わらわは

巴様っ

はっ





嫌じやあ
血は嫌じやあ



ひいいい
血じやああ



早う
早う

上様なら
きつと無事
ここは姫の
安全だけでも

どのみち
二手に
分かれるのは
危険



くそ
早く捜しに
いかねば

巴様



しこ姫
お気を確かに

上様は
何処で
ございますか？

知らん
知らん

ええい
来るのが
遅いぞい

早く
連れていけ



かげあき
影鏡様
どうか
ご無事で





援軍先まで
行きましよう
五日ほどで
出会うかと

何っ?!!



ええい
虫じゃ
気色悪い

これより
どうするのじゃ?

...



五日も?!!
はあ?!!

無理無理
無理無理

妾を
殺す気か!

何とかせえ!

籠を
用意せえ



籠は
無理でございます
街道は
敵が見張っているでしょう
このまま山を渡るのです

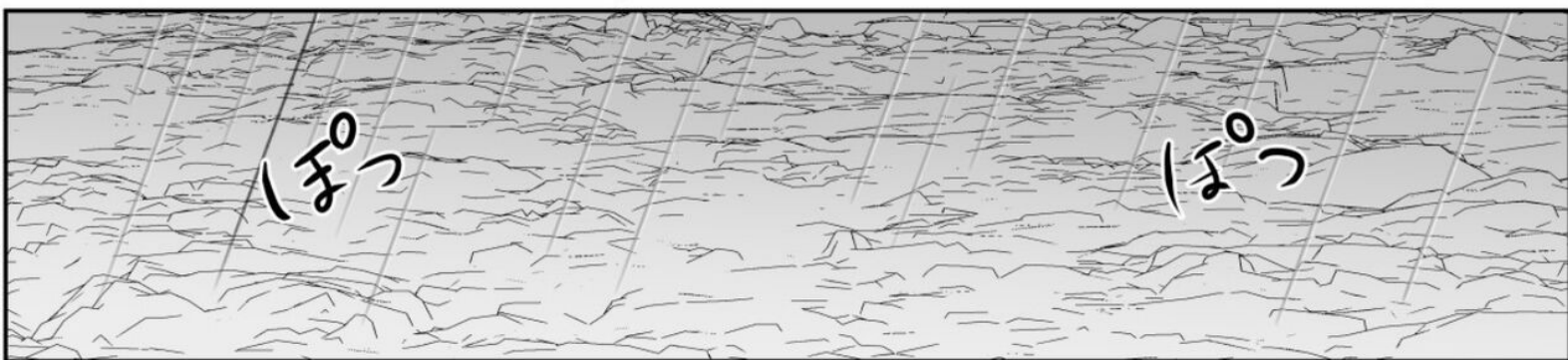
はあ?!!
キサマ
正気かえ?!!

宿は
どうするのじゃ?

ええい
キサマが
しっかりせぬから
こうなったのじゃ

ええい
虫じゃ

どうにかせえ



ぽっ

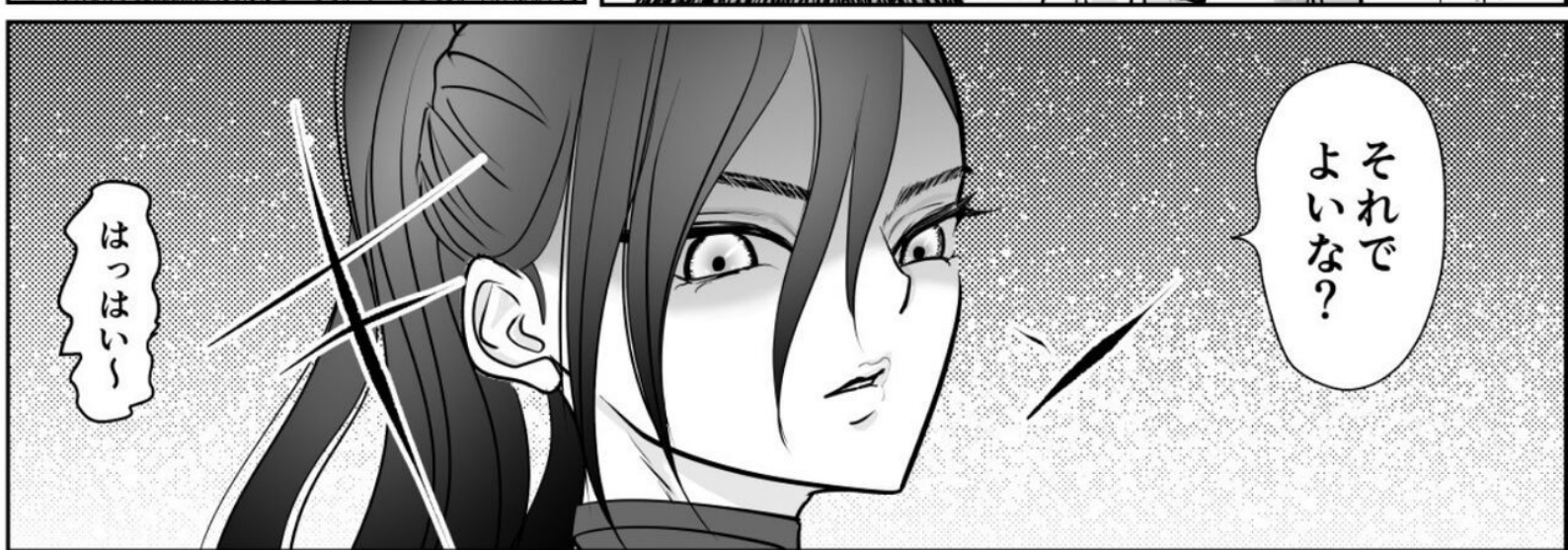
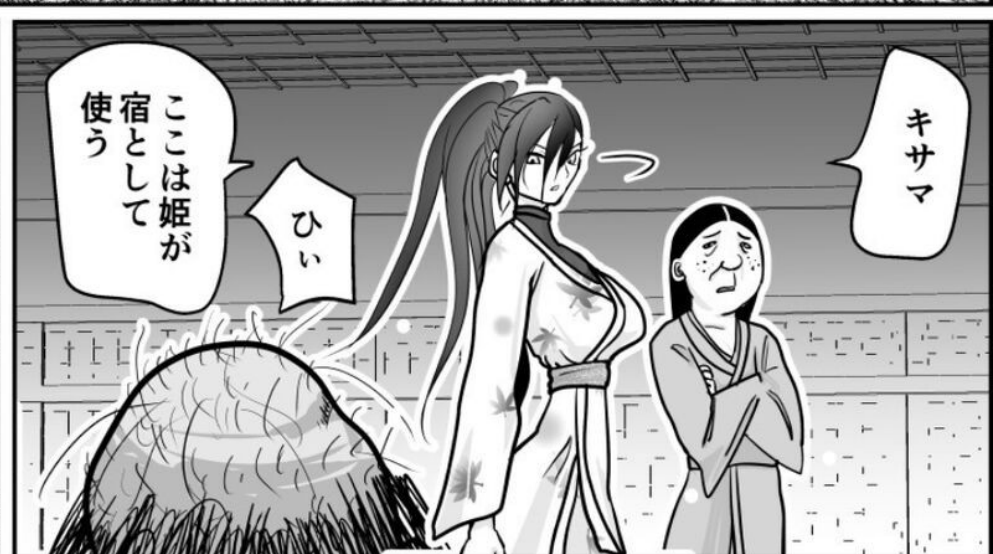
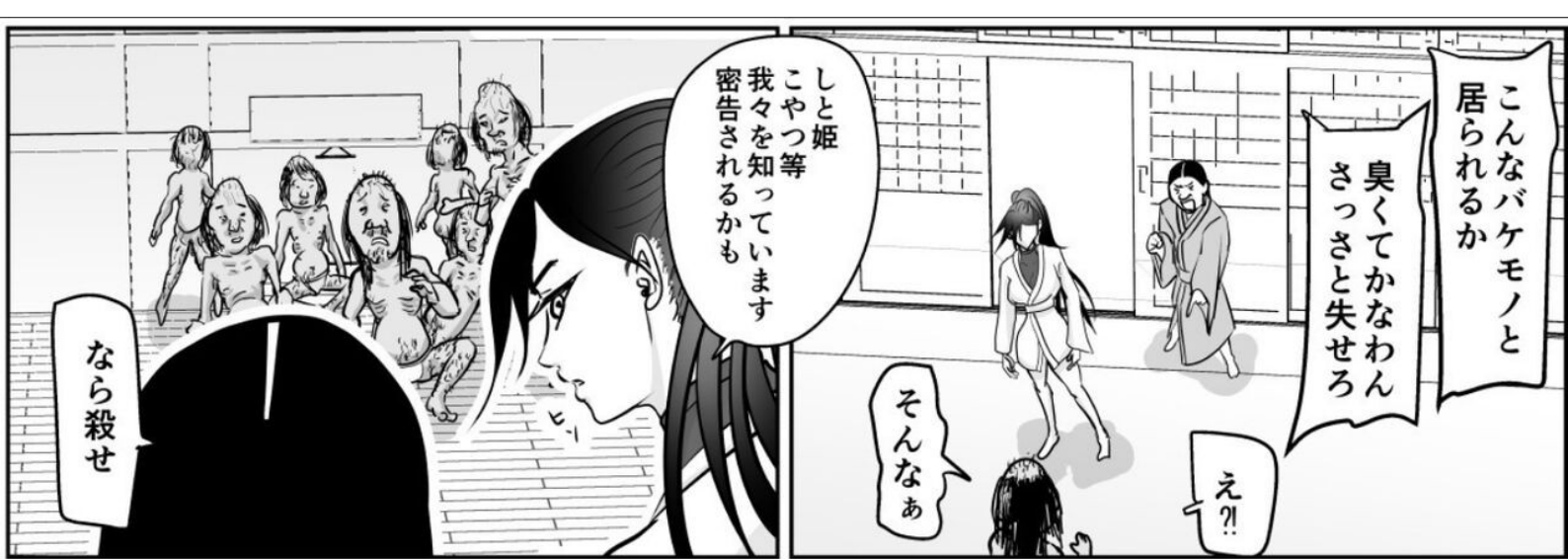
ぽっ





あ







ハハ

うお



やる

今は金の持ち合わせが無いのでな



売ればそれなりになる物じゃ

はあはあ

ごくり



これでどうじゃ
充分であらう

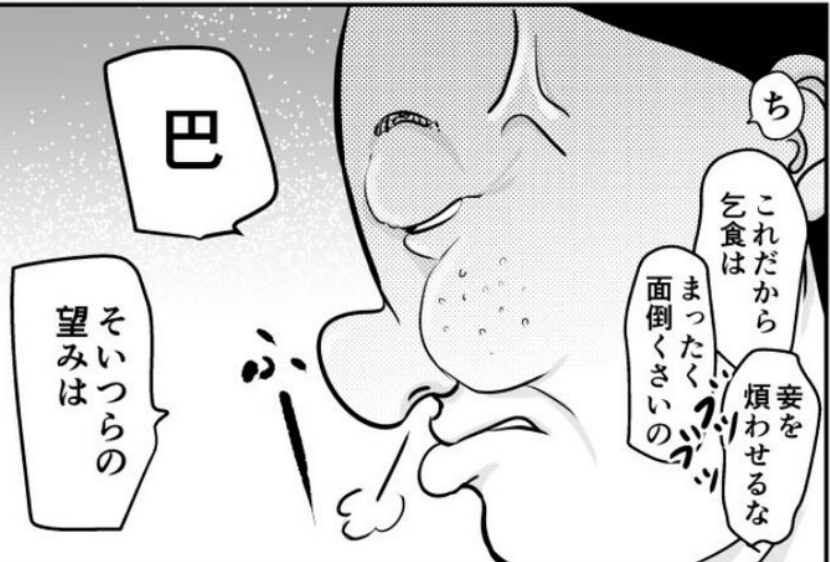


え?

あ、はい

うん...
いい品ですね

ありがとうございます



巴

そいつらの望みは

妻を煩わせるな
これだから
乞食は
まったく
面倒くさいの



どうじゃ
これで文句はないじゃろ?

ギギギ

交尾じゃ

相手してやれ

えっ?!

今なんて

本当ですか

構わんと
言うところが

マジで

え
巴様と?

ズッ

その方ら
その服で充分
であろう
早々にココを
立ち去るがよい

何でも
ええんじゃ



さつさと
済ませて
追い出さんか



妾は
眠いんじや



巴っ!

あんな事
したから

やっぱり
お仕置きじや



追い出し

ややややっぱり
気をつけろ

騙し打ち
する気じや

外に出たら
殺されるぞ

そりやそうじや
巴様となんか

びよ

びよ



ザアアア

心配なら
気の済むまで
調べればよい



安心せえ
刀は置く



主君の命令は絶対だ

済ませたら

立ち退いて
もらうぞ

げひひ
本当ですかい

出ていきやす
でていきやす

じゃじゃじゃ
調べさせて
もらいやすよ?

武士に
二言はな…

こんな
卑怯で臆病者の乞食に

ひよひ

ひよひ

は?

うー
巴様は
背がお高いので
届きませんなあ

ひよひ

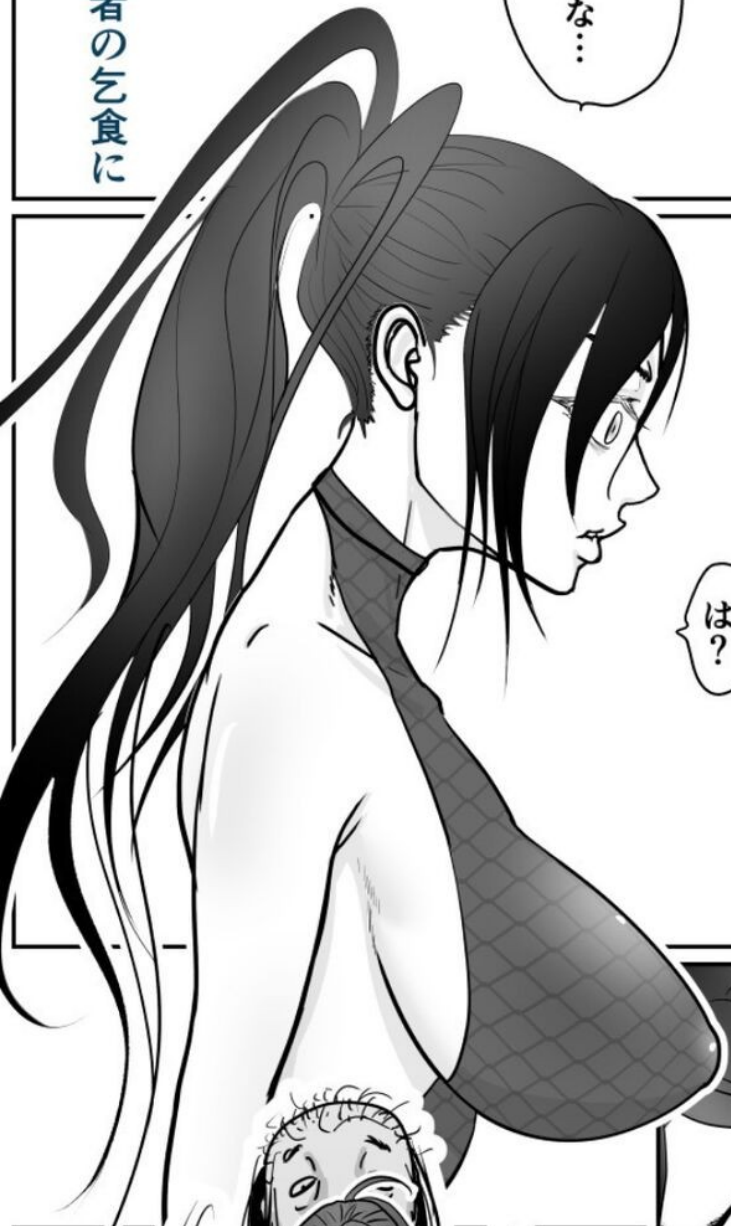
接吻
したいのに

ひよひ

ん

ち

これで…
どうじゃ





巴様 あ

くそろう

ちゅー
ちゅー

しゅー
しゅー

くっ



私の初めての

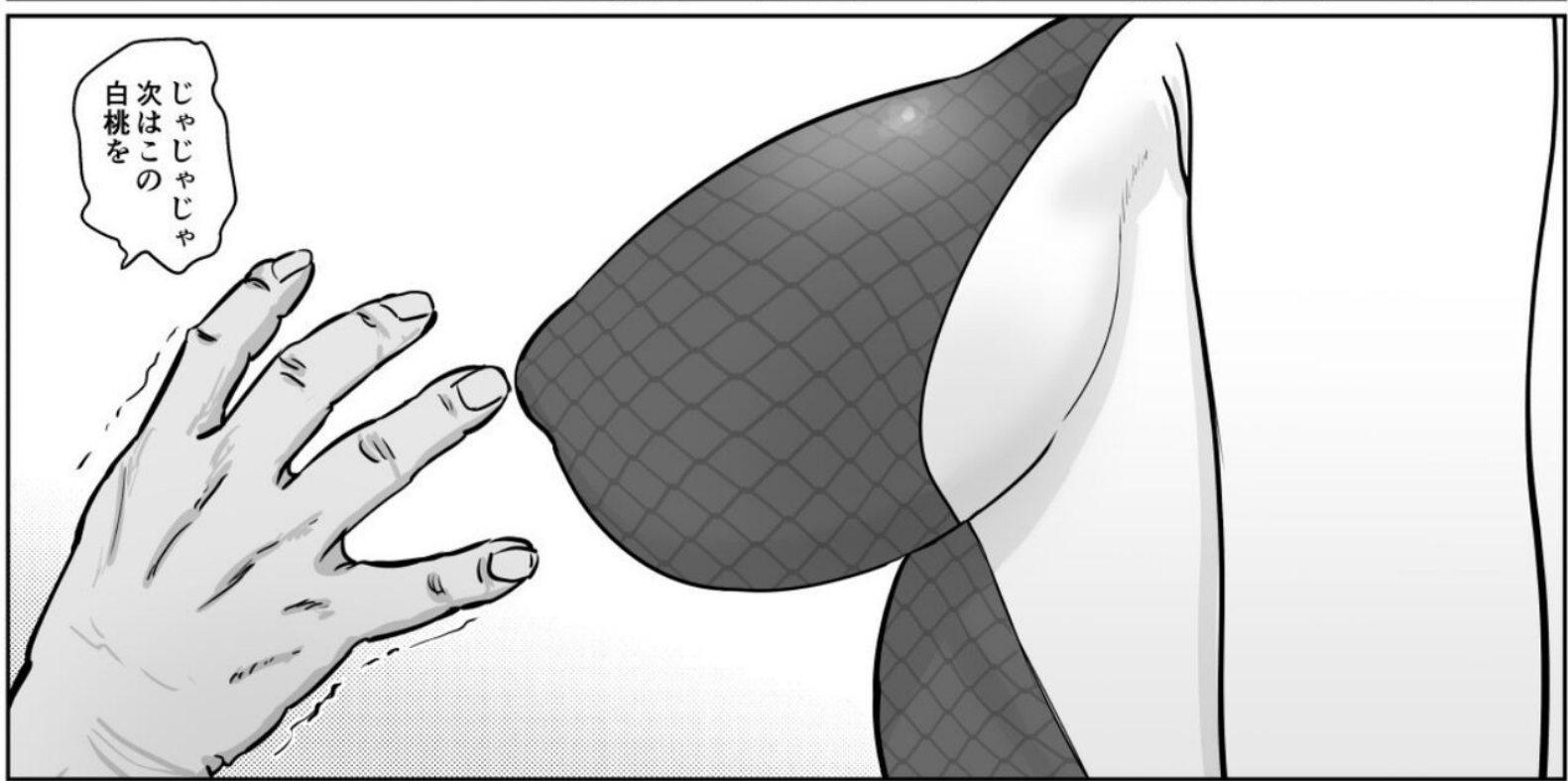
臭すぎる

しゅご
しゅご

いごご

はあ

口の中
調べます



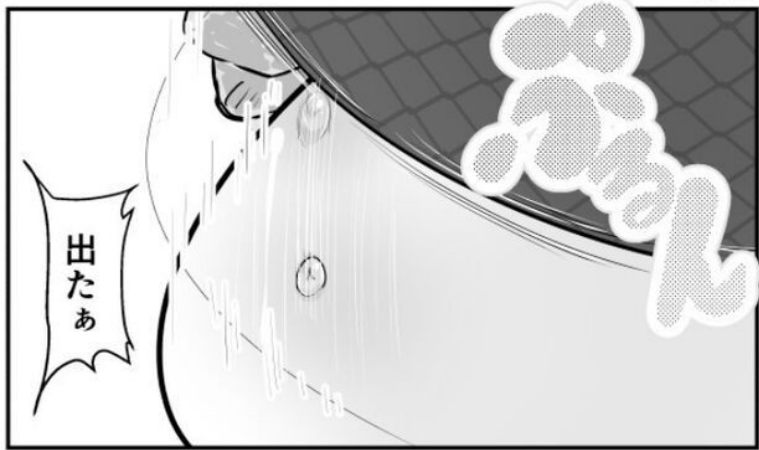
じゃじゃじゃ
次はこの
白桃を



あー出る出る

出ちやいますよ

くっ



出たあ



ふええ
柔らかかあ

いつも
ムラムラ
してたんです

コレです!
コレです!



うわ

しっとり
柔らかか

こんな重いの
ぶら下げて

ずっしり
溢れてる

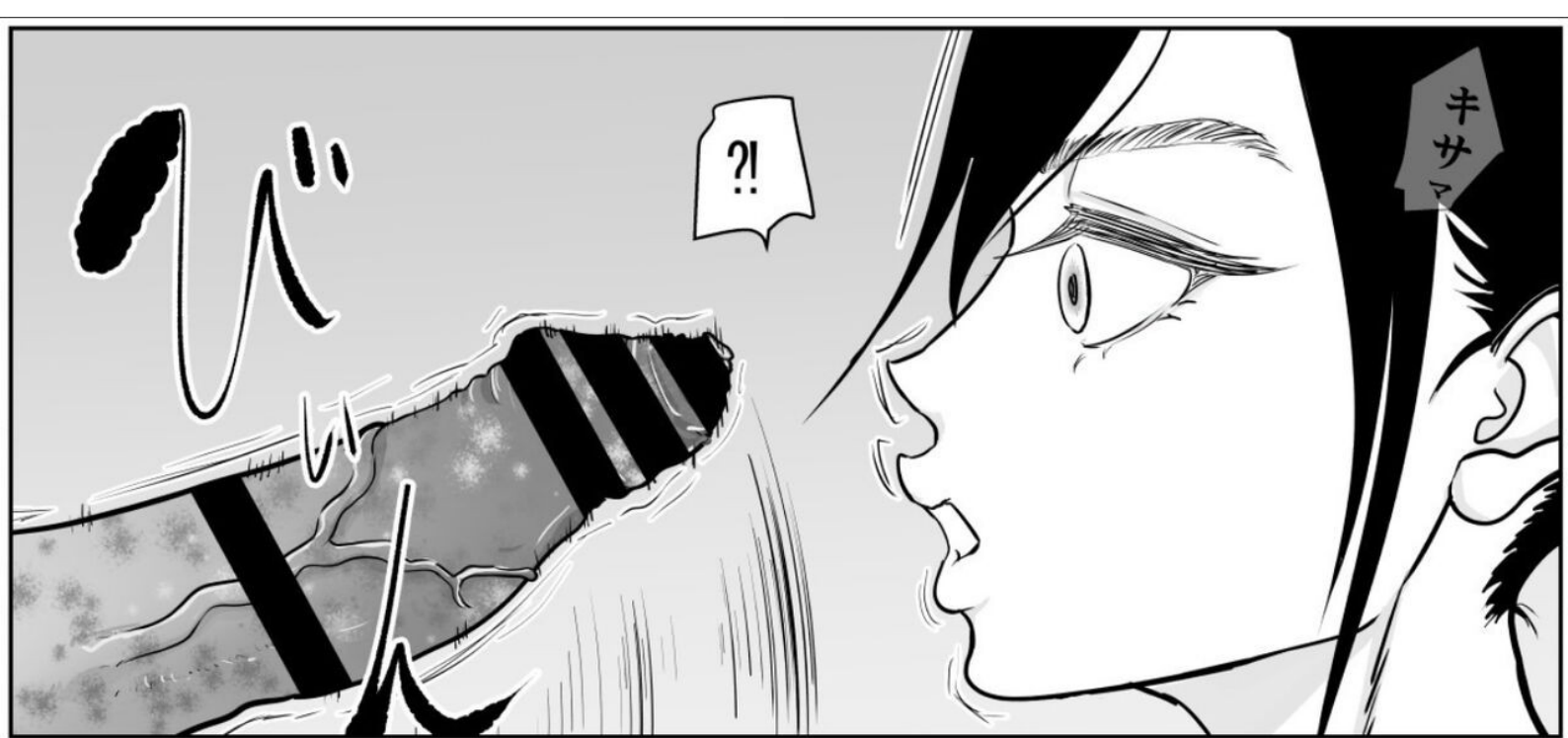
あ
こぼれる

これ邪魔に
なんないんすか?

はあ
コレおいしそう
コレおいしそう



一騎当千と
言われた
わらわが
こんなカスに



垢が溜まって...

ぷん



こんな戦場から
逃げ出すような
卑怯者のちんぽを

ははは

ホント?

あああ

巴しやまあ

屈辱



ちんぽ

ああ

跪いて奉仕するとは

うっ
おぞま〜



うひい

巴様が
手えついで
ちんぽに接吻したあ

ちんぽ



こんな奴に見られながら
小便棒啜えろとは

神聖な行為を
こんな奴の為に

ああああ
妻い
チン先くりくり
しゅごい

巴様に
尿道チロチロ
して頂けるなんて
光栄ですう

ちんぽ

ああ
最強の巴様が
ちんぽ啜えたあ

顔が下品に
伸びてますよお

やったあ

やったあ

ああああ
ヤバああひい

おぐ



こんな物
野良犬でも口に含まんわ

では!!
わらわは野良犬以下か...

ああああ
刺激が
強すぎまする

あ
あ
ちんぽ



あの恥垢
残らず口の中に
剥がれ落ちたのか

あ

あ

あ

イグッ

あ

あ

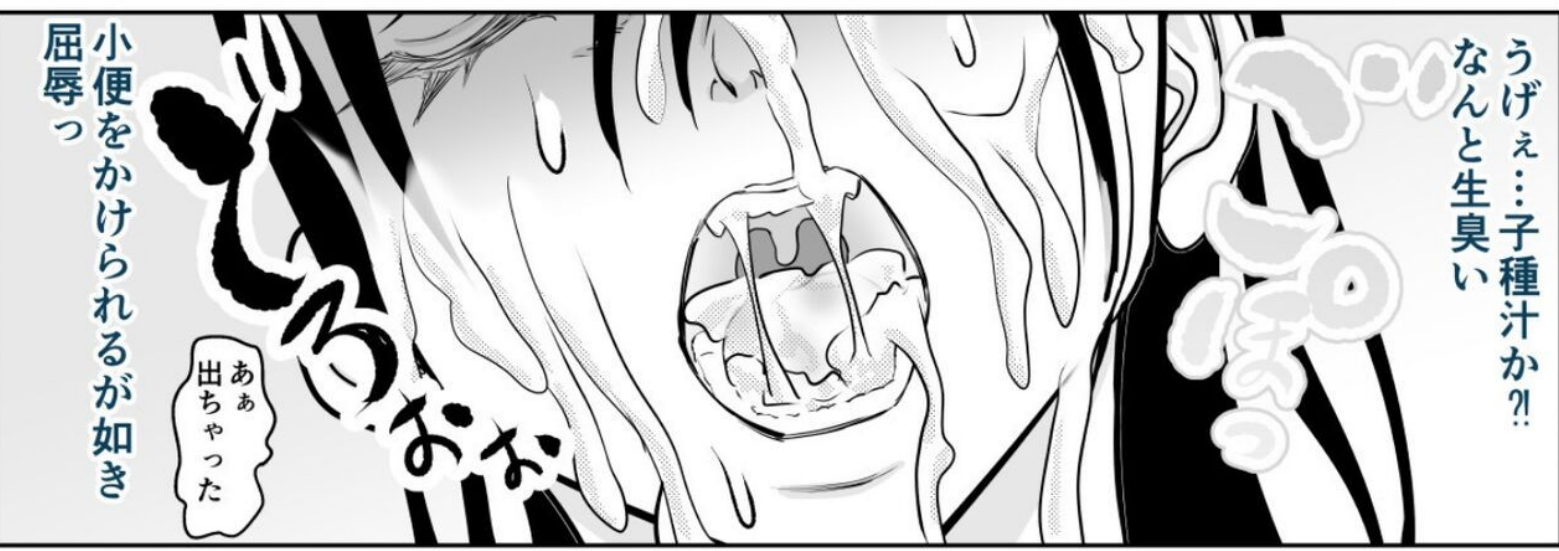
うぐ...臭すぎる

おどろ



?!

っっ



うげえ...子種汁か?!
なんと生臭い

ああ
出ちゃった

小便をかけられるが如き
屈辱っ

えい

こんな奴の
排泄物を飲むとは

どろろあふあ

浮浪者の子種が
喉にへばりついておる

しかし
姫を無事に
援軍国へ
お連れすることが
使命
それが
影鏡様の命なのだ

やや
やや
やった

巴様が
精液
飲んだ

ええい
いつまで
待たせるのじゃ

さっさと
済ませぬか

げひー
マジですか

あ、でも
さっき
怒鳴りそうに

やっぱり
反撃とか

全く忌々しい
乞食どもじゃ

ワシら雑魚は
ビビッて
しまいます
からなあ

巴
キサマの
せいじゃ

もたもた

妾が
教えてやる

この
田舎娘が

よいか
言う通りに
するのじゃ

え!!

...

これで…

今晚…
一宿願えぬか？

主君の命令…だ

うひい
すげえ

巴様の
子産み穴じゃあ

小さく

うわああ

こんな下郎に
わらわの中を開いてやるとは

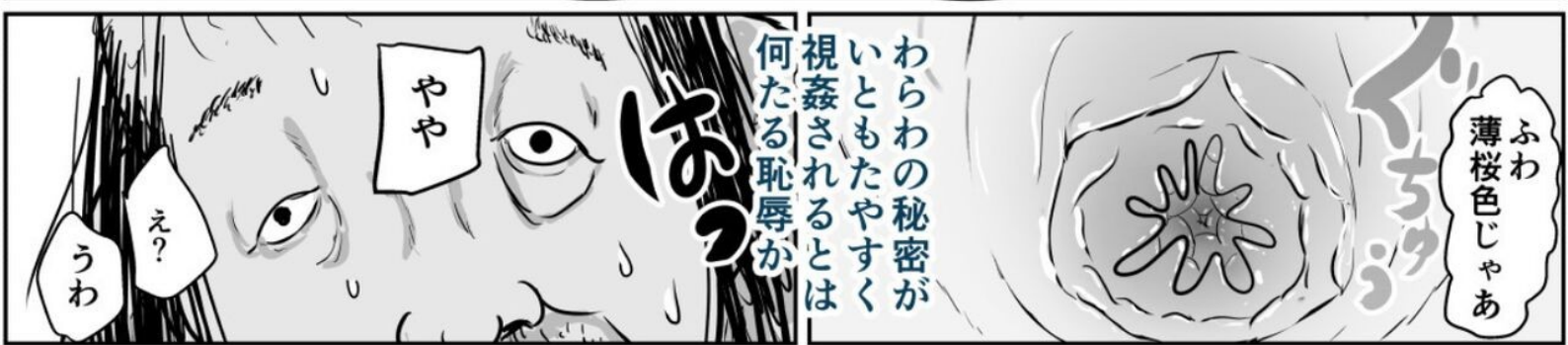
でへへ
もつと奥まで
見たいでげすな

中に
畏があるかも
知れませんが
くわばらくわばら

わ、畏など
無いわ

では
雑魚では
決して見れない
巴様の秘部を

誰がこんな奴に
負けるものが

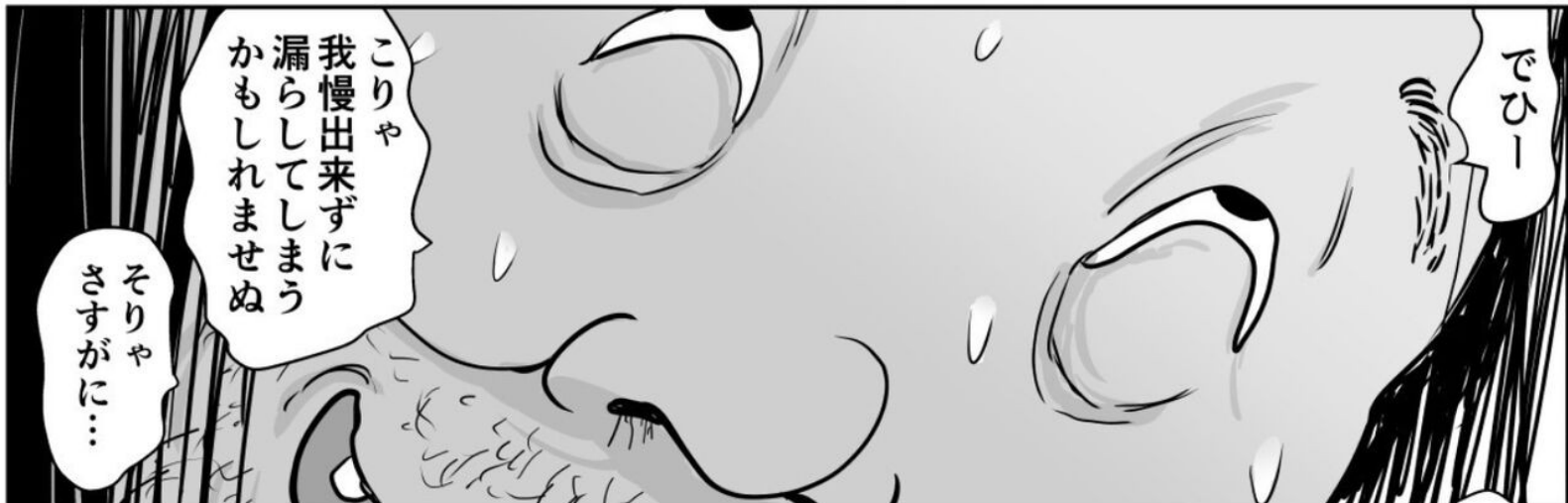




かまわん
かまわん
そんなもの

破
つ
て
し
ま
え

妻はもう
眠うて
かなわん



でひー

こりや
我慢出来ずに
漏らしてしま
うかもしれませぬ

そりや
さすがに…

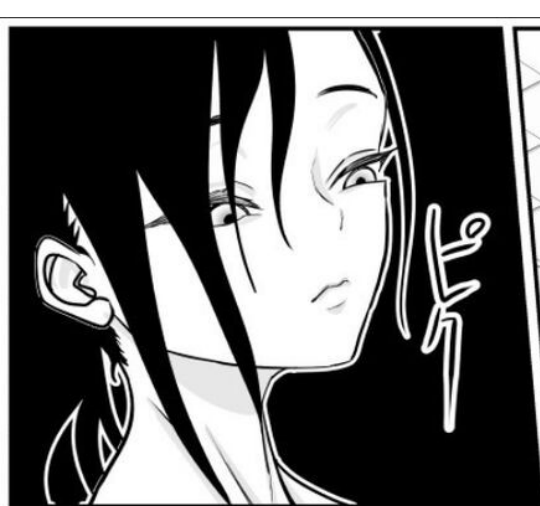


交尾なのだから
当然であろう

好きに注げば
よいじゃろ

下らぬ質問で
妻を煩わせるな
こちら譲歩
しておるのじゃ
さっさとしろ

うひよー



ヒッ



アッ

しゅわん

げひひ
本当に
いいんですかあ？



うひょろ

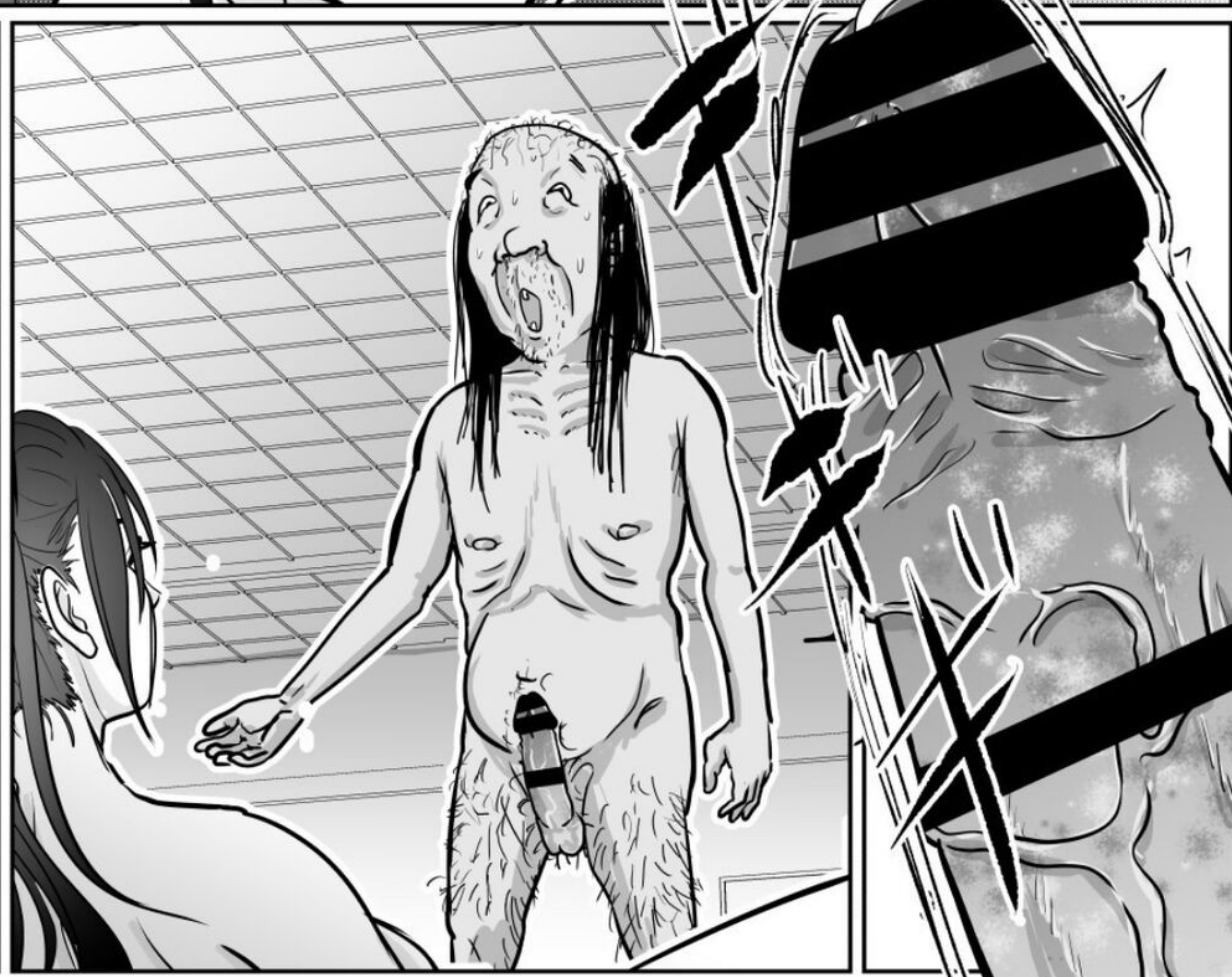
武士

無論だ



はひひ

まじか





でっでは
いざ

はー
入れよ
入れよ

うわあ
小さい穴

この中に
巴様の
生殖器が
あるんだね

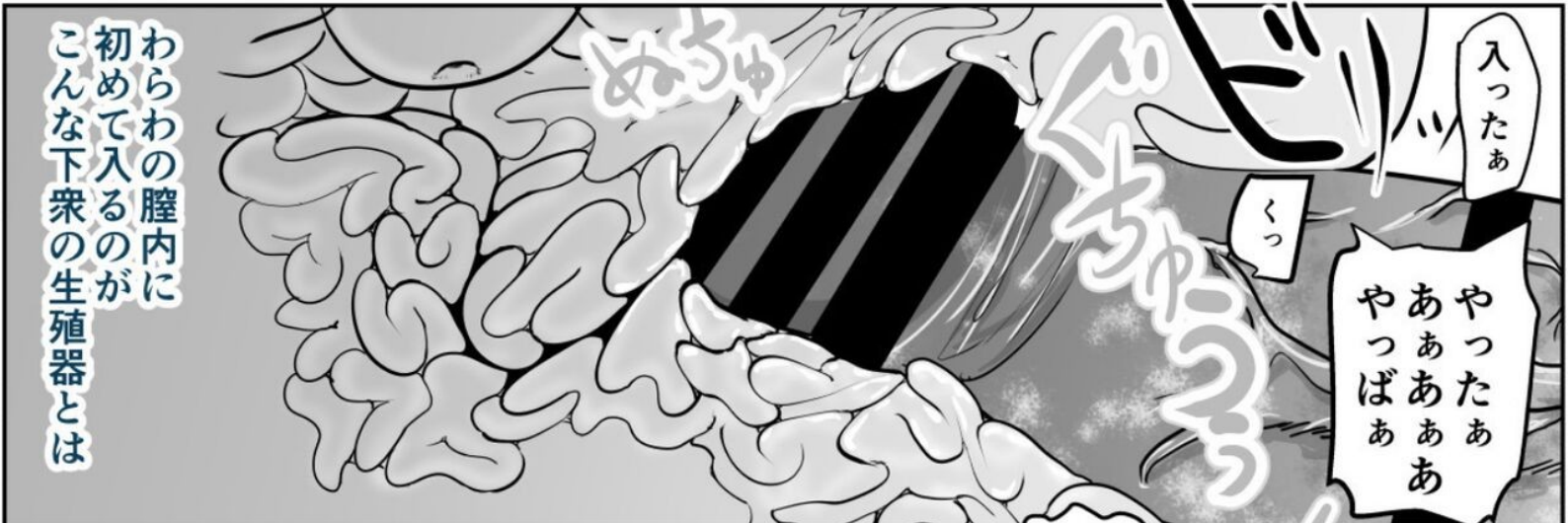
ああ
妻い
巴様の
膣内に
ちんぽ
挿入出来るんだあ



お強い巴様と
一つに
なれるなんて

最高です

くそ
う



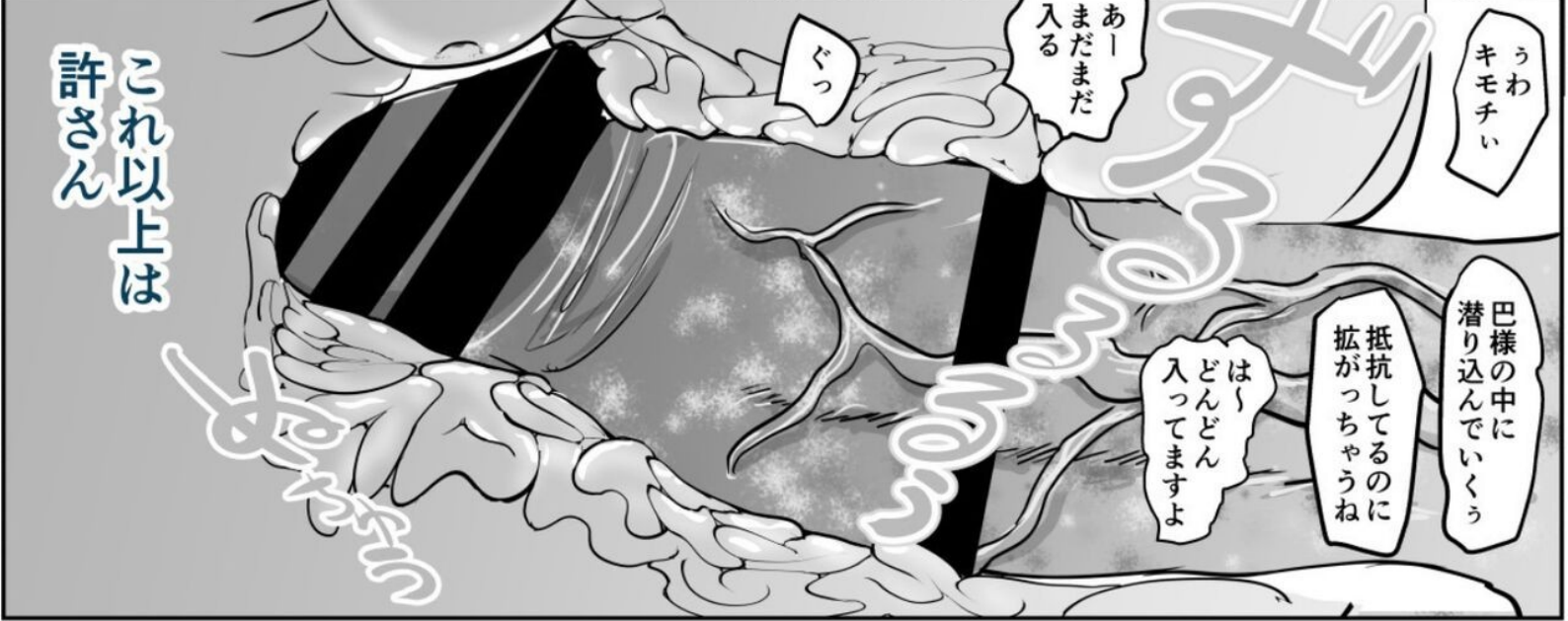
入ったあ

やったあ
あああ
やっぱあ

くっ

ぬちゅ

わらわの膣内に
初めて入るのが
こんな下衆の生殖器とは



うわ
キモチい

巴様の中に
潜り込んでいくう

抵抗してるのに
拡がっちゃうね

はー
どんだん
入ってますよ

あー
まだまだ
入る

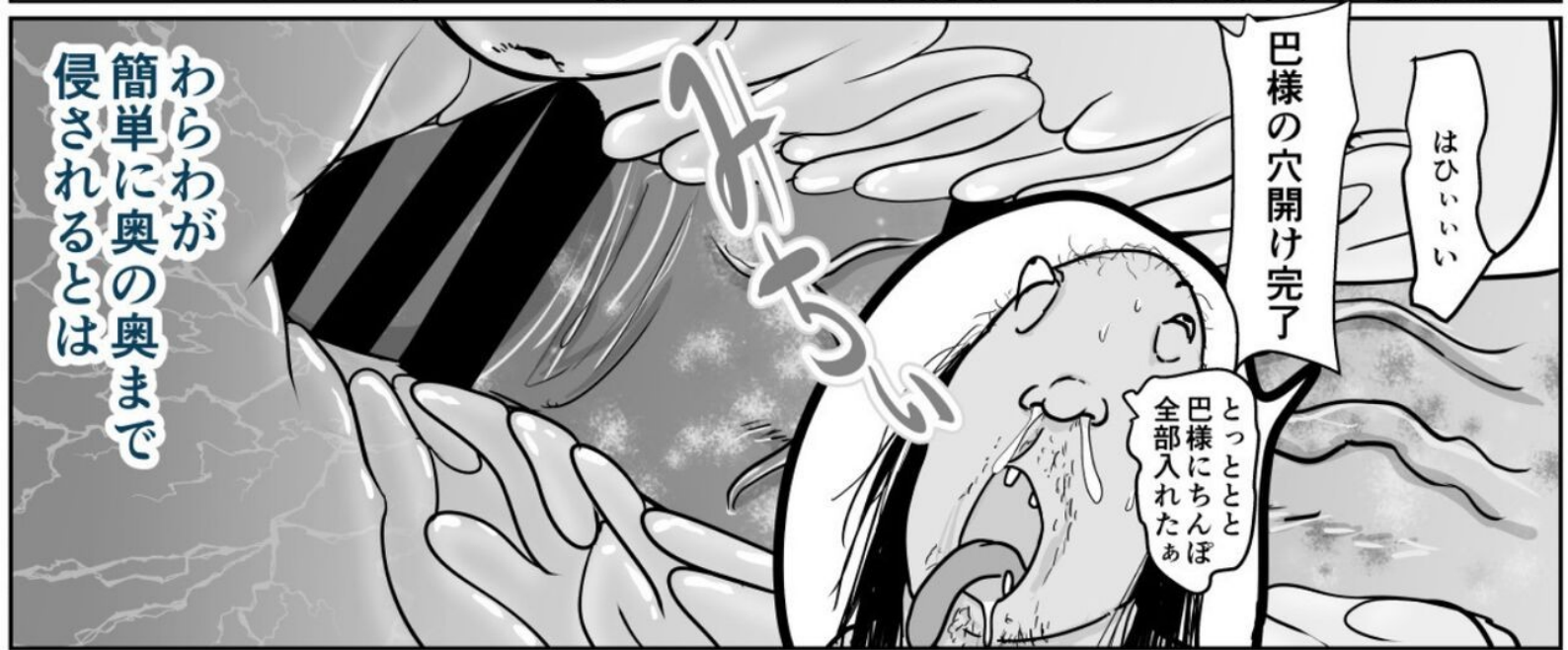
ぐっ

これ以上は
許さん



えい

?!



はひいはい

巴様の穴開け完了

とつとつと
巴様にちんぽ
全部入れたあ

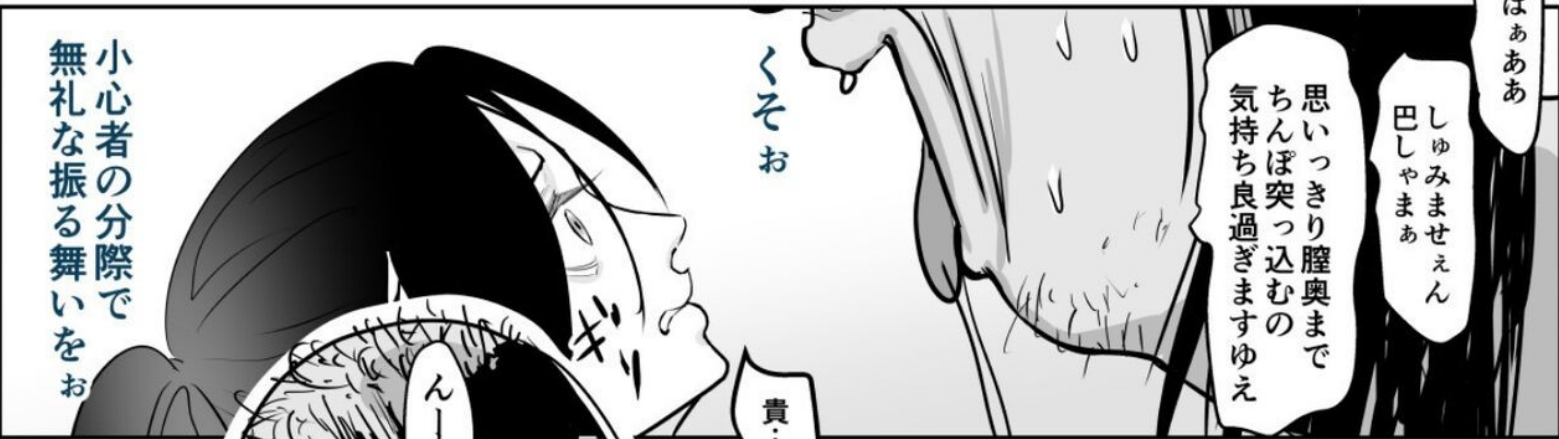
わらわが
簡単に奥の奥まで
侵されるとは



もう一回

ぐっ

しょん



はあああ

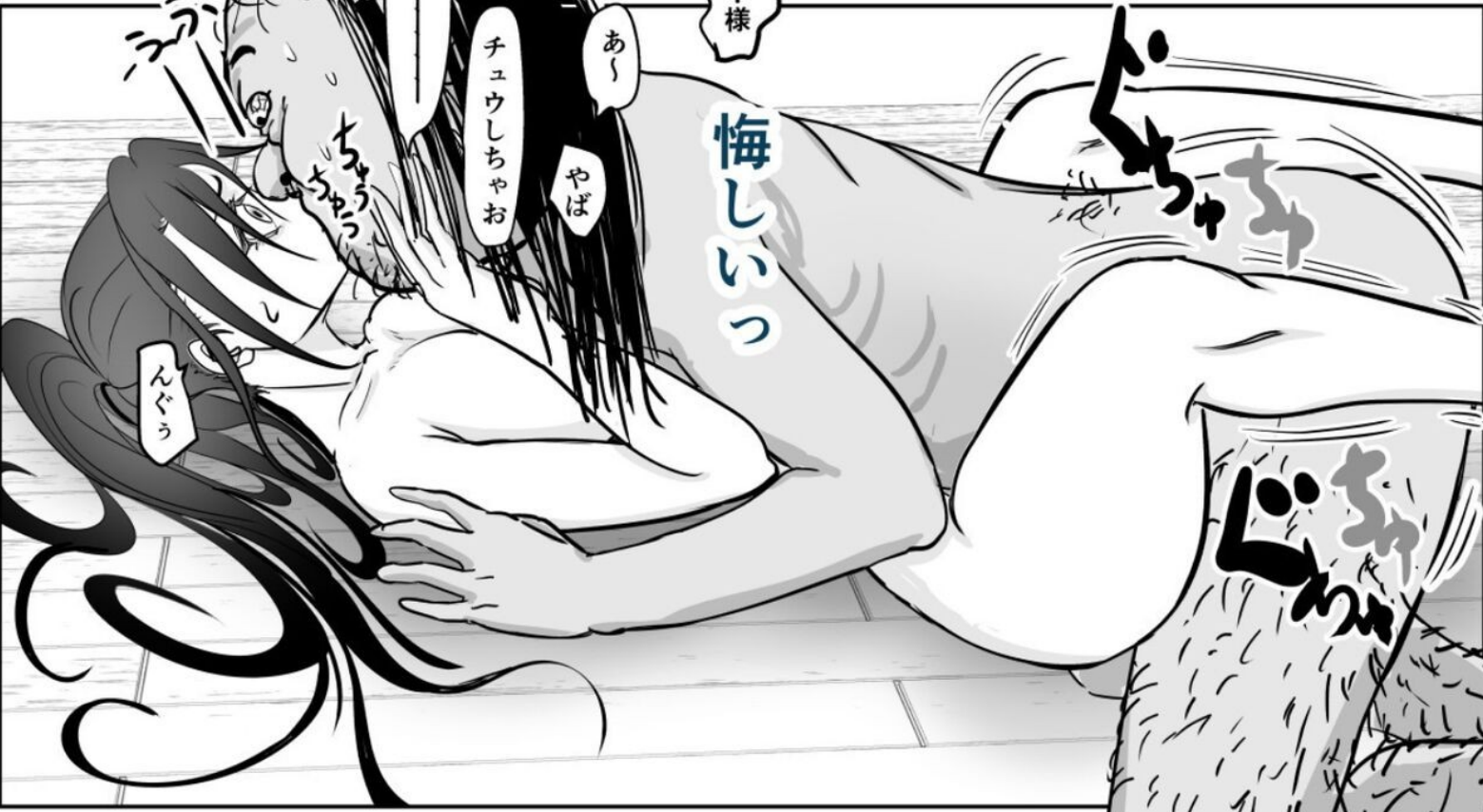
しゅみませえん 巴しやまあ

思いっきり臆奥まで ちんぽ突っ込むの 気持ち良過ぎますゆえ

くそお

貴様

小心者の分際で 無礼な振る舞いをお



ん

あ

やば

チュウしちやお

んぐう

悔しいっ

ぶちや

ぶちや

巴様の女の子の所
気持ちよくくって
気持ちよくくって

わらわは

こんな所で何をしておるのじゃ

皆は戦っているのに

こんな卑しい浮浪者に
大事な穴をほじくられているとは

切腹ものの恥辱

はあ
にゆるにゆる

巴様あ

巴様あ

巴様の強力な締め付けと
戦っております

この生殖器
きもちいよお

ぐっ



はひい
ちんぽ
溶けるう
あー
カリが
気持ち良過ぎて
痺れてるう
最強巴様
おまんこも
スゴすぎ

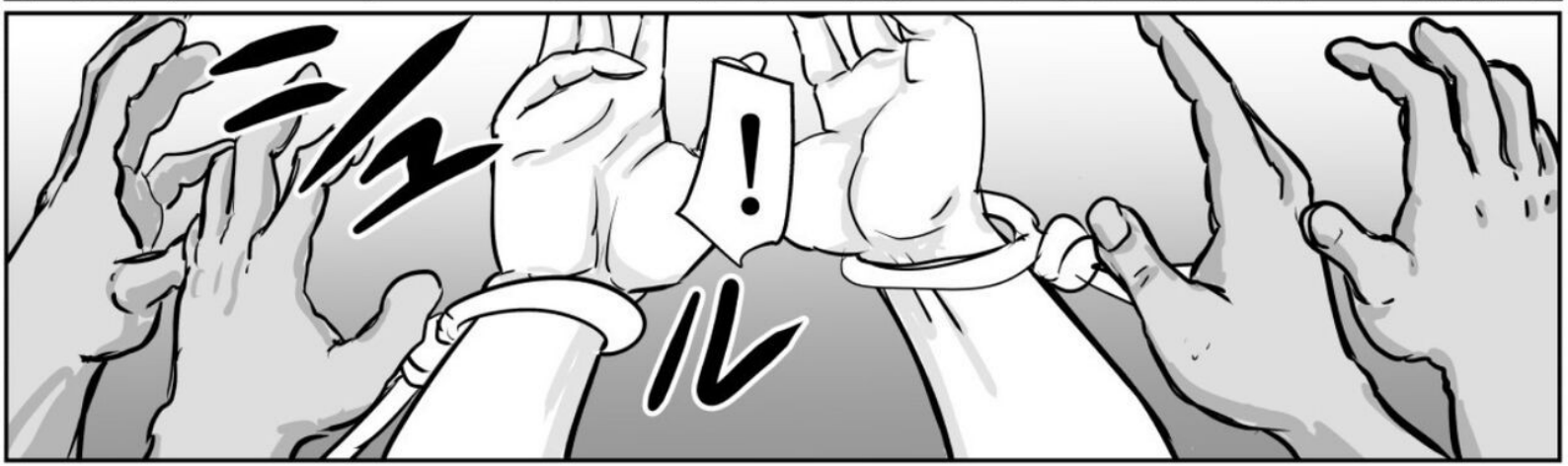
あの巴様と
粘膜で密着
してるんだあ
夫婦に
なれたね
想像してた
万倍気持ちい
浮浪者が
巴様の交尾相手に
立身出世だあ
無礼者っ



気は済んだで
あろう
早く離れろ



はひい
おっ
俺も
ワシも
この身体に
注ぎたい
おい
早く出して
代われよお
げひひ
?!
極楽じゃあ



しまった

牢屋の捕具だと?!
どうしてこんな物

ギギギ



こいつら...
脱走の罪で牢に居た者か

はああ
巴様と交尾〜

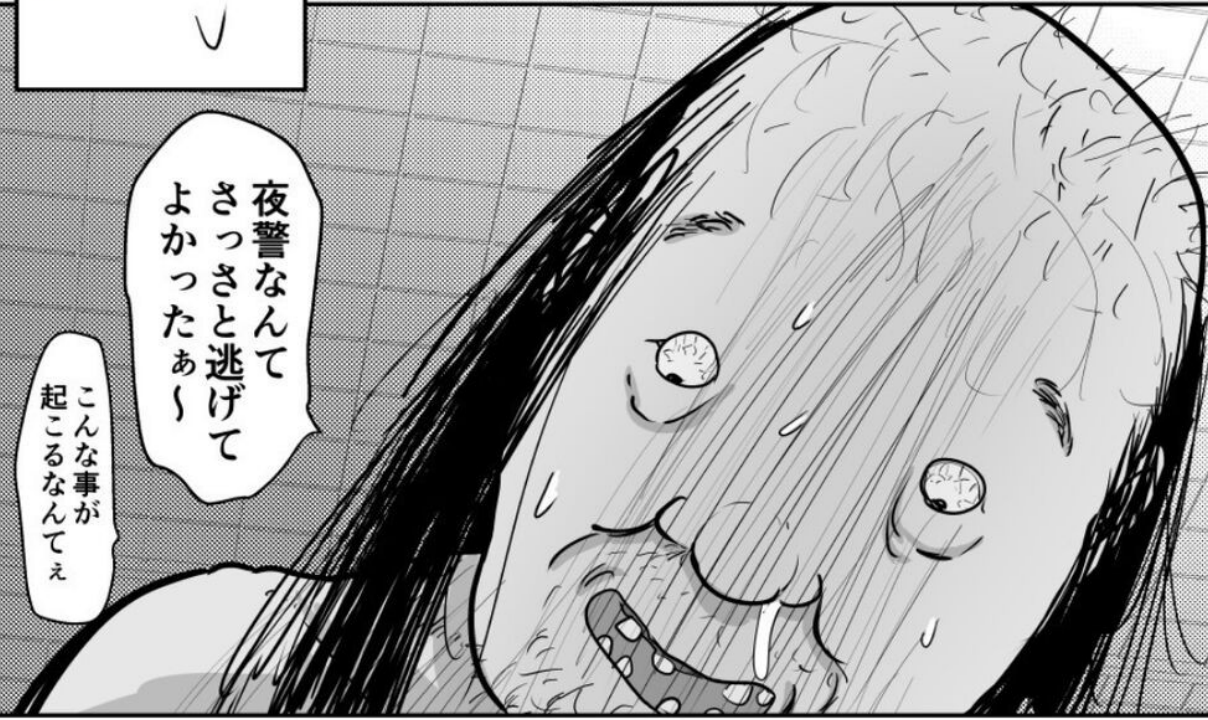
やった

やった

信じられない〜

夜警なんて
さっさと逃げて
よかったあり

こんな事が
起こるなんてえ



逃...

キサマ...

逃げた
だと?

巴様も
そうでしょ?

へへえ
そうでやんす
大軍が見えたんで
逃げやした

見えたから
...だと





キサマら
いつ逃げた？

てひひ
巴様出てきた時
追っ手かと思って
焦りましたわ

門はどうした？

でひひ
仕事さぼったら
怒られますもんね
あそこ

夜警で
ラッキー



アレあの後
どうなったんですかね？

やっても
無駄だ
そりゃ皆逃げたわい

キッ



キサマあ

キサマらのせいでえ

この恥知らずが
殺してやる



キサマ等
全員八つ裂きに
してやる



ははは
柱にい

やべえ

うげ

ひい
ボキ



えい

ふぐっ

げひひ

やるぞ

やるぞ

巴様の肉穴に
精子泳がせるぞ

最強の巴様を
浮浪者が
膨らませるんじや

でひひ

巴様の
生殖器に
子種
根付かせるう



キサマ
止めぬか
もう終いじや
この痴れ者が

は？

は？

は？

はあ？

許すわけ
ないだろ

そうじゃ此奴
わらわの膣内に子種を
撒く気じゃった

ざっ戲言を
ぬかすな

中出しなど
許さぬぞ

今となっては
あんな約束など
無効じゃ

速く動かし
更に気持ちい

ああ

よし
最終
全速力だ

やかましいのお

何を喚いておる

まるで
犬じゃの

しこ姫
この縄を
解いて下さい
此奴を斬って
追い払います

何い？
妾にそんな手間を
かけさせるな

こっ
此奴らのせいで
城は
あのような事に

過ぎた事を
言っても
仕方あるまい

援軍国へ行けば
元の暮らしは
出来よう

そんな事
しなくても
もう
終わりそうじゃ

でひひ

恐怖心0で
挿入出来る
強気おまんこ
最高お

これ全部
挿入しちゃい
ますぞ

はち

いきますぞ

なっ?!

キサマ
この私が
戦場で
何と恐れられてい



えい

る
ぐっ

くそろう

ずり



くそう
クソクソ
クソお

伴侶にしか
許されぬ深さまで

気安く
奥まで
来るでない

キサマの様な
下賤な者が
触れてよい所
ではない

きさまなどに
挿き回されるとか
吐き気がするわ

ぶろ
ぶろ

は
これこれ

子作り前提の
挿入は格別じゃあ

天と地ほどある格差が
コイツの種付け欲
増大させているんだ

こいつ本当に
本当に妾の膣内に
精子を泳がせる気?

くそ
くそ
くそ

くそお

本当に
守りたい人は
他に居るのに

クズ女の為に
こんな
小心者の
雑魚乞食に

ち
膣内射精など

おろろお

よし
もう
よいであろう

さつさと
ちんぽを
抜くのじゃ

気持ツちい

はああ
頭
おかしくなる

竹やり訓練の時に
怒られまくった
突きの成果を
いざッ



えい

止めんか!
キサマ
これ以上の狼藉は
まかりならんぞ

巴様を肉便器に
出来るなんて
果報者じゃあ

天下取りより
ムズそう

ああ
最高の
入れ心地

奥近

メ
イ
イ
ト

はあ
いくら巴様でも
かよわい膣内に
精液注がれたら
妊娠しちゃうのかな

コイツ

んぐうつ
待て待て待て

そんな事は
絶対にダメじゃ

キサマ
しらばくれよって
神聖な行為を
遊びでするなど

こんな下衆にい
くそおお!

キサマの子など
遺して何になる

お前みたいな奴の
慰みものに
なるなんて
絶対に嫌じゃ

成敗するぞ
今すぐ
膣内から
退散しろ

嫌じゃもう入ってくるな

精子奥に出す為に入ってきてる

嫌あつ

無様な肉便器になるの嫌

駄目じゃ駄目じゃ

あ 巴様あ

あ 巴様の卵ここだね?

あ 巴様いいね?

あ 巴様の穴大好き

あああああ 浮浪者に孕まされる 最強なのに

絶対出される 絶対出される

それ無理 それ無理

こんな屈辱 絶対無理

聞け聞け!

悔しいっ 嫌じゃ嫌じゃ

雑魚種で 孕むの嫌ッ

この深さ 種付け 駄目じゃ

影鏡様の為に 修行してきたのに

悔しいっ

最悪最悪

妊娠嫌ッ

そうだ また飲んでやる な?

あんな バカ女の為に 妊娠嫌ッ

妊娠する 絶対妊娠する

無様な ぼて腹で 影鏡様に 会いたくない

あ 巴様に 中出し 出来る?

あ ちんぽ 全部 きもちい

あ 出る出る

精子 出る

あ の巴様に

あーん

影鏡様の仇に かたき
孕まされるなど
絶対に嫌あつ!

うっ
びん
びん

びん
びん

びん

びん
びん

びん

びん





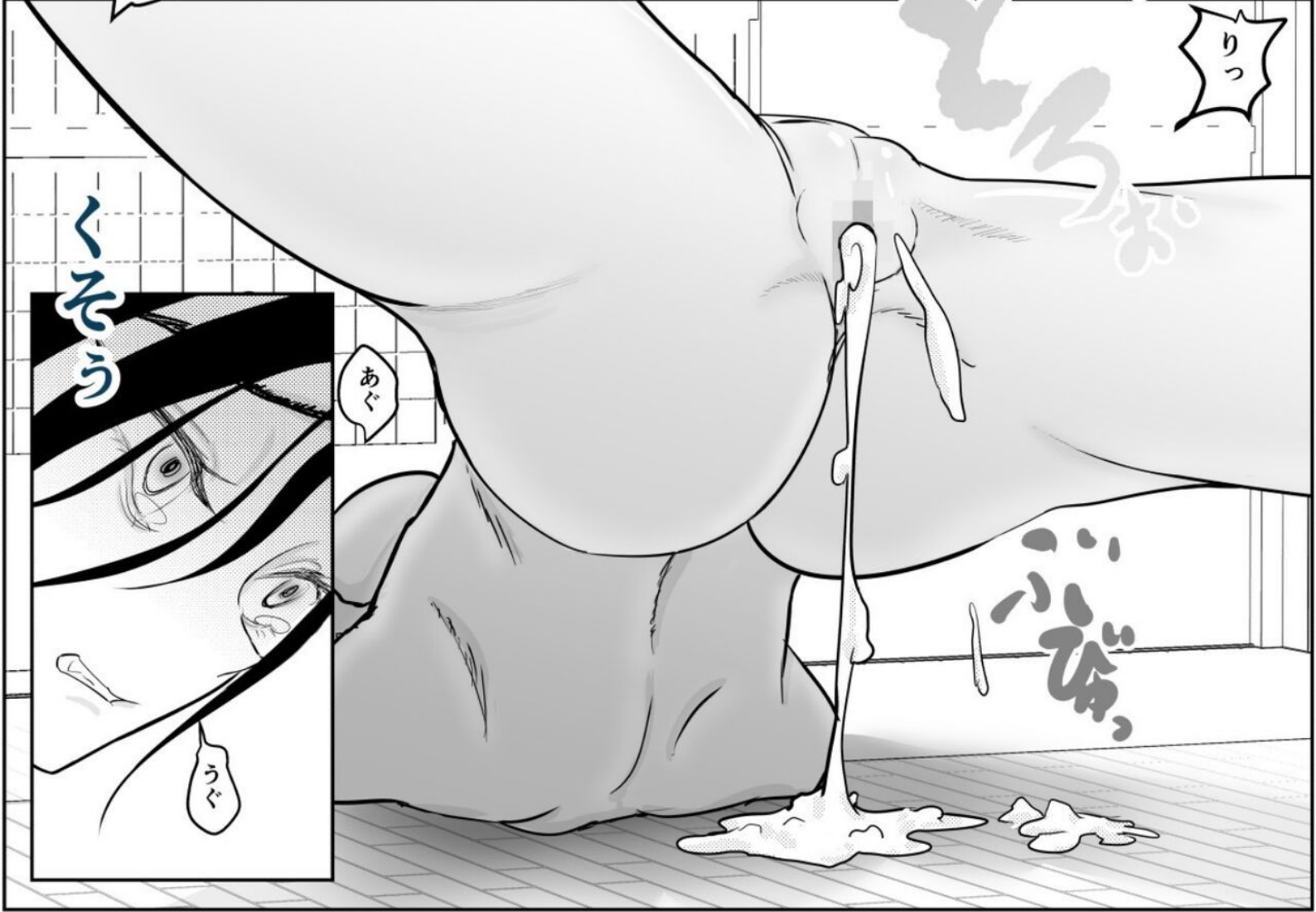
精液腔内に
たんまり
出とるからあ

早く抜け
ちんぽ抜け

何てこと

あああああ
あああああ
あああああ
あああああ

最っ
後の
ひと搾



くそろう

あぐ

うぐ

りっ

びゅん



都でも
こんな
いい女
居ねえ

おで
巴様で
自慰する
の好き
だった
んだ

うお

本当に
いいんだ
あ

すげえ
身体

吉原の
ブスも
拒否する
わしが
いいの？

げひひ

もよ

X



恐ろしいから
後ろからおじやまさせて
もらいますぞ

えい

キサマらあ

ぐわん

ずいゆん

膣内を
掻き混ぜるな
精液が子宮に
入ってしまう

卑怯者

反撃出来ぬと
調子に乗りおって

卑怯者



侍なんかしちゃって
女の仕事は
肉便所でしょ

1●才の女の子らしく
刀ではなくチンポ
握りなさい

ああ
ヤバ

戦場で見たことがある
この方はのお
滅法強いんじゃないや
ワシらなんか一振り
で殺せるんじゃないぞ

それが
今はこんなに
無防備に
生殖器を晒して

くそ

わらわが
こんな犬の様な
恰好でちんぽ
出し入れされるなど
屈辱の極み

げひひ
逃げ出して
大正解じゃ

妻い身体じゃあ
従軍慰安婦として
居て下されば
ワシらも脱走など
せんかったのになー

射精疲れで
戦どころではないわ

確かにい

あああ
憧れの巴様に
ちんぽ挿入
してるう

脳
溶ける

おい
早く
代わってくれい

ぶ
うい
ゆるん

巴様の穴
極楽じゃあ

ちんぽ
出し入れするたびに
もっと深くに
お邪魔したく
なりますわい

ずい
ずい
ずい

あつ

あ

あ

このざらざら
何い？

カリが
コリコリ
引っ掛かる

あ

えい

くあ
これこれ

ああああ
あつあ
くそう！

ちんぽ
一番深い所に
挿すでない

ずい
ずい
ずい

ずい
ずい
ずい

コレ嫌いじゃ

膣奥ゴリゴリ
突かれるたびに
屈辱が増す

キサマの様な下郎が
わらわの一番の秘密を
知るなんて

これちんぽ
奥まで入って
精子強制的に
子作り部屋に
注がれてしまう

あ

絶対もう
自制利かない
であろう

ちんぽで判断
してはならん

射精は我慢
するのじゃ

嫌いな男に
精液注がれる
悔しさ

もう味わいたくない

悔しすぎて
気が狂いそうじゃ



何と

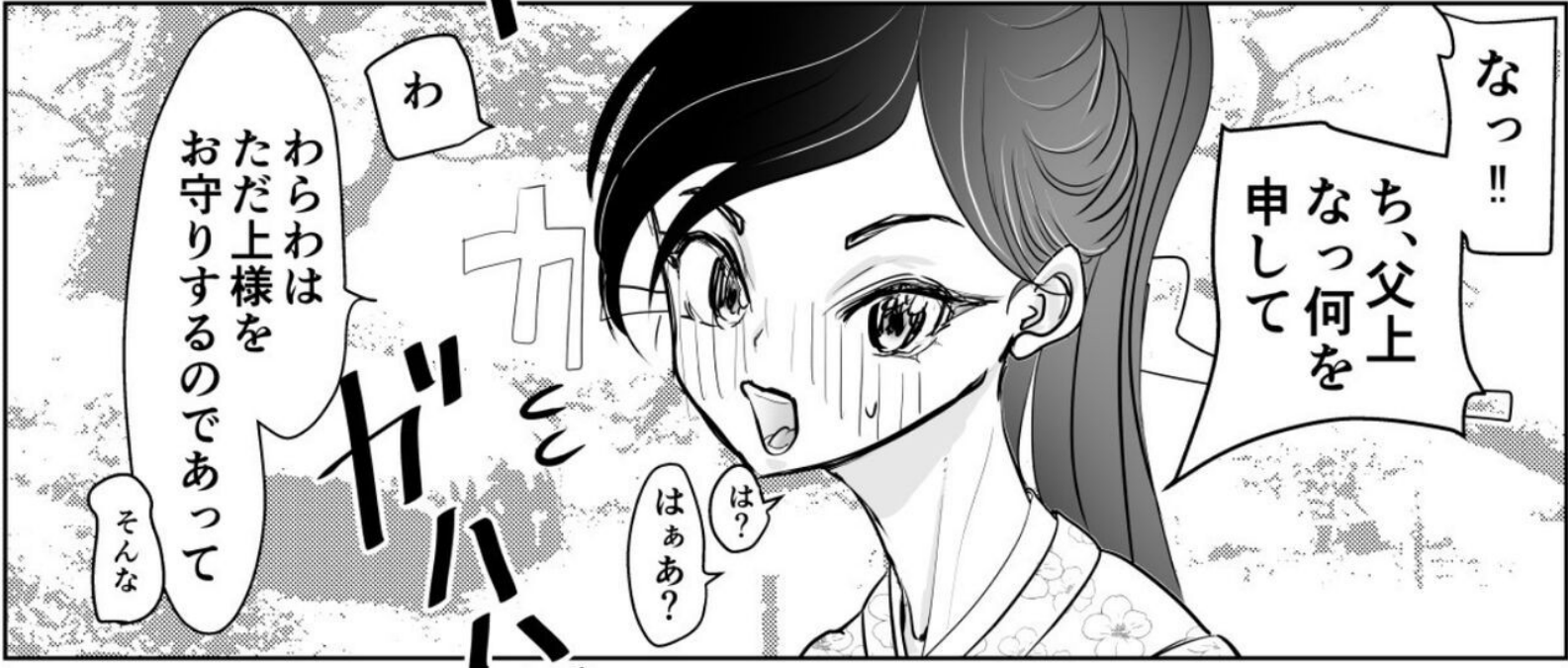
上様直属部隊配属に?!

それは
大出世じゃ

いやー
天晴れ

もしや
上様から
お手付きが
あるかもな

ガハハハ



なっ!!

ち、父上
なっ何を
申して

は?
はああ?

わ

わらわは
ただ上様を
お守りするのであって

そんな

ガハハハ



そうじゃの

巴

そなたの腕は
天下無双
何者もお前を
組み伏せられる者は
居まい

上様の御為に
存分に働くのじゃぞ



先の戦は大勝利じゃ

今宵は無礼講じゃ
大いに飲もうよ

おい
お巴
進んでおらん

今日の主役が
どうした

あ

酒は
初めてか?



ん?
いや
顔が赤いな

さてはお主
もう呑んできたな?

ええ?

あ
...はい



ははは
刀も速いが
呑むのも早いとはな

さすが
余の惚れ込んだ女じゃ

影鏡様

わらわは
貴方の為なら

あは

サアアア

はー
今日も雨じゃ
外は歩けんの

今日も
無礼講で交尾
ですぞ
巴様あ

あー
また出る
どうすればあ

援軍は
ここに来るのかえ？

やかましい
この醜悪な
卑怯者め

好きなもの
注げばよかろう

あ
出る出る

どうせ…
もう無駄じゃ

ズルズル

ズルズル

ぐっ

うん

